

7/31 サンピラー国体記念 第19回サマージャンプ



ピヤシリジャンツェで開催、男子93人、女子37人の選手がエントリー。朝霧の中、轟音をたててジャンプを披露し、試技を終える頃には日が差し込み、とても良いジャンプコンディションに。

颯爽とした音が響き、選手とともに風を感じているようでした。

7/21 名寄市小中高 いじめ防止サミット



風連中央小学校体育館で開催。市内小中高等学校全13校の児童会・生徒会の代表者28人が集い、各学校のいじめに対する取り組みについての意見交換などの交流を行いました。

いじめの取り組みのほか、ネットいじめの対処方法について討論。

7/31 てっし名寄まつり

天塩川河川敷曙橋北側付近でが開催され、市内外から多くの方が来場しました。メインステージから左右にずらっと出店やキッチンカーが並び、美味しいおにぎりを漂わせ観客を集めていました。ステージで名寄駐屯地隊員による朔北太鼓演奏や北鼓動&ひまわりちびっこ隊によるよさこい演奏が行われ、会場は盛り上がるなか野外ライブも開始。上杉周大さんの力強い歌声と笑いが誘われる絶妙なトーク、東京ブラスタイルさんは一度は耳にしたことがあるアニメソングなどをテンポよく演奏。最高潮の雰囲気なかで天塩川花火大会が始まり、1500発もの花火が爆音とともに夜空をきれいに彩り、閉塞した気分を吹き飛ばす癒やしとなったようでした。



モルックなど子ども向け企画や、バレーボール大会も実施。

8/6 消費生活セミナー



よる一大会議室で行われ約30人が参加。「若者からシニアまで身近にひそむ消費者トラブル」と題し竹内留美弁護士が講演し、参加者は被害やトラブルに遭わないための手段を学びました。

最近の被害を事例に問題形式で出題し、法律を交え具体的に説明。

8/5 名寄祭り神輿渡御



今年もコロナ禍を考慮し、神輿渡御は車での移動とされましたが、感染対策に配慮しながら今までのように神事など実施。子どもみこしを行っている町内会も見られました。

交通安全、無病息災、恒久平和など神事でお祈りをささげました。

7/16 名寄市地域交流プログラム



2日間に渡り、JICA北海道が主催する本プログラムが行われ、北海道大学で学ぶ途上国出身の留学生18人が訪れ、体験プログラムにとっても満足したようです、市民と交流を深めていました。

本市からは市内の学生6人とボランティア8人が参加。

7/20 防災体験教室2022



西小学校で開催。必要な防災グッズを教わり、○×クイズやダンボールベットを組み立てて寝てみるなど行いました。大雨・強風を作りだす部屋に傘を持ってみたりなど、災害を疑似体験しました。

全校児童が順々にさまざまな防災体験を経験。

7/15 高齢者向けスマホ教室



よる一な2階会議室で開催。ソフトバンク株式会社さんの協力により、1人1台スマホが貸し出され、指の使い方にはじまり、カメラの使い方や文字入力機能、音声入力機能などを学びました。

難しい顔を浮かべつつも、スマホは便利と実感していたようです。

7/16 町内会親睦パークゴルフ大会



健康の森パークゴルフ場を舞台に22回目となる本大会が行われ、15チーム(17町内会)80人が参加。開会式のあと加藤市長による試打が行われ、参加者たちはプレーを楽しみました。

参加者は続々とコースを回り、楽しそうに交流を深めていました。

7/17 ダウン・ザ・テッシーオーペツ2022

天塩川名寄大橋右岸付近をスタート地点にダウン・ザ・テッシーオーペツ2022兼第19回北海道カヌーツーリング大会が開催されました。予報では雨模様だったものの、日差しが照りつける絶好のカヌー日和になり、全国から206人プラス2匹のカヌー愛好家がツーリングに興じました。3年ぶりの開催となったこのカヌーツーリングは、参加者のたくさんの笑顔にあふれ、見に来た見学者からへも大きく手を降り、気持ちよさをおすそ分けしているようでした。



加藤市長の旗振りを含図に、参加者たちは一斉にスタート。